



目次

- 1. 黒亭ラーメンコンテスト(5月4日)
- 2. 金剛まちづくりフォーラム報告(7月20日)
- 3. 金剛マルシェ(7月27日)
- 4. 今後の活動予定



1. 黒亭ラーメンコンテスト(5月4日)

●阪南大学経済学部中西正行教授からの誘いを受け、 2024年4月から本格的にKLLP(KONGO LIVING LOB PROJECT)に参加、その第1回イベントが「黒亭ラーメン コンテスト」

コンテストに向けた準備①

- 黒亭ラーメン(本社・熊本)の キットを約60食購入
- 味はあっさりめのとんこつ味

(画像は黒亭ラーメンHP HTTPS://KOKUTEI.CO.JP/BLOG/3528

掲載のもの)



コンテストに向けた準備②

- タケタハム(本社・羽曳野)からチャーシューの提供を受ける
- タケダハムから3種のサンプルを取り 寄せて試食の上、黒亭ラーメンの味 に合うと思われた右の商品を使用

(画像はタケダハムHP <u>HTTPS://WWW.TAKEDAHAM.CO.JP/MERCHANDISE/</u> 掲載のもの)



実際の活動

- 1. イベント前にゼミで試作会 を実施し、どうすれば効率 よく提供できるか、1杯い くらにするかを話し合う
- ▶1杯500円と決定
- 2. 当日、わっくカフェで仕込みをした上で10時から開店
- ▶13時までに50食売り切る (右は活動中の写真)





- ●厨房にいる人の数をあらかじめ決めてから始める。他にも、役割分担を決めてやることで、作業分担がちゃんとできるので、厨房の中で連携がごたつかずに、スムーズなラーメン作りが出来ると感じた。そのために、事前に取り決めする時間をどこかで設ければいいと感じた。
- 提供スピードを速めることは勿論のこと、当日の動きを見ていると、お客様へのラーメンの提供順番が ばらばらになっているような感じが、見ている限りでは感じたので、提供順の札のようなものを用意す ればいいと感じた。他にも、衛生面で髪をまとめるのもやらないといけないと思った。
- 今回は、他のゼミの協力のもとで、宣伝などもしていただいたが、次回以降は自分たちでできるように 事前のビラ配りなどの広告宣伝をする。他にも、お客様が自分たちの想定より多く来ることを予想して、 食器や席を自分たちで用意することで、キャパシティにある程度余裕を持たせて、沢山のお客様に商 品を提供できるような体制を作ることも、売れるようにする工夫の一つだと考えた。



2. 金剛まちづくり会議報告(7月20日)

-7月20日開催の金剛まちづくり会議に出席、「金剛団地活動記録「黒亭ラーメンコンテスト」」を報告



2. 金剛まちづくり会議報告 振り返り(谷口君)

- ●金剛地区まちづくりフォーラムに出席して活動報告を行い、他の方の話しを聞けて良い経験になった。
- ●活動報告では、初めて人前で話したのでとても緊張したが、しっかり伝えたい 事を聞きに来られた人達に伝えられたので良かった。
- ●他の方の話しから、他大学の活動を知れたり、地元の人達が公園を綺麗にしていたり、木などを切って地域の人たちが過ごしやすくなるような活動をしてる事が分かった。



3. 金剛マルシェ(7月27日)

- ・7月27日開催の金剛マルシェに参加
- 「ラーメンコンテスト」と同じく、タケダハム様からソーセージを仕入れ、ミニドッグを1個300円で販売
- ・ 当日の猛暑(35度以上)で売れ行きが伸び ず、最終的に100円で販売
- ・デリバリー販売やワックカフェの協力により、 40個を売り切り



3. 金剛マルシェ 振り返り(上田君・山上君)

- ・とても暑かった。ホットドッグを作る人がかなり苦戦していたので交代し、友達のアドバイスと自分なりのやり方を見つけてスムーズにホットドッグを作る事ができるようになった。そのアドバイスは、ホットドッグのパンを、電力の問題もあってトースターとIHを同時に使用出来ないため、トースターを使わずにフライパンで焼いてしまった方が効率的では?というアドバイスだった。(上田)
- ・なんとか売り切ろうと試行錯誤した。売れないし、暑いので皆が売り切ることをあきらめているなか、逆に「じゃあ売ってやろう」と思って、○ホットドッグの作り方を工夫したり、来場客へのデリバリーサービスのやり方で売り切ろうと頑張った。良い経験になった。(山上)



4. 今後の活動予定

- ●2025年1月18日 「黒亭ラーメンコンテスト」(ワックカフェ)
- ●2025年1月25日 金剛マルシェ(ホットドッグ)
 - ♪いずれもタケダハム様の協力を得て、チャーシューや ソーセージを使用

今城ゼミ2年生(5月4日「黒亭ラーメンコンテスト」後)



